

名古屋支部からの便り

挨拶の後、伊藤理事より、支部活動報告及び会計報告がなされました。講演会は、岡敏弘教授より、「成長しなくてよい経済についての学説」



のテーマにて、約45分、誠に内容の濃い、示唆に富むご講演をいただきました。ケインズの「人口減少の経済的帰結」、ハロッド動学、MMT（現代貨幣理論）、機能的財政論等の解説をいただき、今後の日本経済、財政の展望について、会員には大いに参考になるお話でした。講演会後の懇親会の場で、岡先生を取り囲んで会話が弾んでいたことから、大変興味深いご講演だったと感謝致しております。

全員の記念撮影の後、懇親会が久しぶりの立食形式で開催されました。室賀支部長の挨拶の後、田島副支部長の力強い乾杯の音頭により、にぎやかな会が始まりました。



懇親会

各テーブルは幅広い年代の会員相互の様々な情報交換に花が咲く一方、岡先生には、大学の近況報告をいただき、懐かしい気持ちと共にありがたく拝聴致しました。懇親会の会員スピーチでは、井神忠さんより、「私の二刀流」と題して、趣味の域を超えたジャズピアノ演奏活動のお話が披露され、多くの方が刺激を受けた様子でした。



岡敏弘教授



室賀博幸氏

名古屋支部では、毎回地元の楽団にお願いして、懇親会の間、弦楽四重奏により同窓会の雰囲気づくりに彩を添えていただいております。今回も美しい音色に思わず杯も進んだ方も多く見えたようで、締めめの「琵琶湖周航の歌」と「逍遙の歌 紅萌ゆる」を、バイオリンの音色に導かれながら、肩を組んで合唱していると、思わず学生時代に鴨川べりで歌った光景を思い出し、「やっぱり同窓会はいいものですね」との声があちこちから聞かれました。猛暑もやわらぎ心地良い夜風に吹かれながら、また来年の再会を誓いつつ帰途につきました。

(伊藤雅也)

京都大学経済学部同窓会名古屋支部 令和4年度 名古屋経友会会計報告書

収支決算書 (R4.4.1～R5.3.31)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
名古屋支部総会収入	192,000	支部総会経費	497,661
支部活動援助金	100,000		
預金利息	2		
(小計(4年度収入額))	292,002	(小計(4年度支出額))	497,661
前年度繰越金	413,910	剰余金(次年度繰越金)	208,251
合計	705,912	合計	705,912

(注) 収入の部の支部総会収入は、令和4年7月1日開催分で、会費7,000円×27名+3,000円×1名分。

財産目録 (R5.3.31)

種類	預入先	金額	摘要
普通預金	三菱UFJ銀行名古屋営業部	208,251 円	
合 計		208,251 円	

監査報告

収支決算書および財産目録について、監査の結果、正確且つ適正であることを認めます。

令和 5年 4月 25日

会計監事

宮田尚芳 (富)